



CSアカウンティング

顧客の導入負担が少ない
オーダーメイド型BPO

CSアカウンティングは、経理業務から人事業務まで広範囲をカバーし、BPOのワンストップサービスを提供している。顧客にとっては何社かに頼むよりも連絡や打ち合わせなどの手間が減り、コストダウンにもつながる。クライアントの業務スタイルに合わせて請け負うオーダーメイド型なので、業務委託するときの負担も少ない。この効率の良さがワンストップサービスの一番のメリットだ。

た。そして、有効だと思われるものは社員で共有し、全社的に業務改善活動を推進するようになったのが、働き方改革の始まりです。

現在は、各社員が月次で改善策を報告する「提案制度」、良い改善策を共有して全社に展開する「共有制度」、社員の投票で上位に入った改善策を表彰する「報奨制度（年間・四半期MVP）」などを設け、社員のモチベーション向上にもつなげている。社員から出される提案は、専門的な業務の改善やシステムの改変、PCの使い方の工夫など、年間1500〜1600件にも達するようになったという。

RPAの導入にも積極的だ。伝票や経費精算資料などの印刷インターネット上から定期的に情報を収集するデータのダウンロードなど、単純作業はRPAで自動化し、社員は付加価値の高い業務に専念できる体制を整えた。

「結果的に仕事の効率が上がリ、労働時間の短縮、残業の減少が進んで働き方改革にもつながる効果を生んでいます。実際、有給休暇の取得率は2年

BPOのワンストップサービスを提供

自社の「働き方改革」で培ったノウハウを業務改善提案に生かす

幅広い業務をカバーし、BPOのワンストップサービスを手掛けるのがCSアカウンティングだ。特徴は、プロフェッショナルによる高い専門性とオーダーメイド型アウトソーシング。自社の「働き方改革」から生み出された実践的なソリューションも、顧客から高く評価されている。社員同士が情報を共有し、成功例や課題への対応策を数多く学ぶことができる環境も、同社のBPOの品質とコンサルティング力を高めている。

ロージャーの迅速化、M&Aに伴う経理業務の増大、決算などの繁忙期における業務の平準化、経理部門の人材不足への対応など、顧客ニーズはさまざま。最近では、企業の成長や経理部門のベテラン社員の退職に合わせたBPOを導入する中堅中小企業も増えているという。

こうした多様な顧客ニーズに応えられるのは、会計や税務、労務に精通したプロフェッショナルを豊富にそろえているからだ。実際、社員約200人のうち、約40人が公認会計士や税理士などの有資格者。さらに、「当社にはシステムやオペレーションの専門家もいるため、経理や人事の担当者と一緒にチームを組むことで、どのような業務にも対応

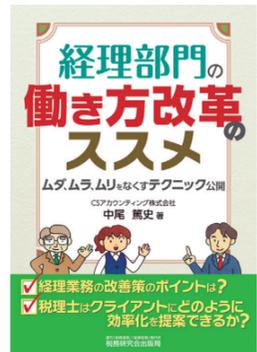
間で約20%もアップしました。また、情報共有しながら成功例や課題への対応策を数多く学ぶことができる環境をつくり、社員のスキル向上を後押ししています。

こうして社内でも生み出された実践的なソリューションが顧客へのコンサルティングにも大いに役立つというわけだ。

さらに、同社ではシステムの専門家も業務用ツールを自社開発している。その知識と経験を生かして業務フローの見直しからシステムの改善まで、幅広いコンサルティングを行えるのも強みだ。

ムダ・ムラ・ムリを排除するノウハウを公開

自社の働き方改革や顧客へのコンサルティングなどを通して蓄積してきた知見やノウハウは貴重な財産だが、同社はそれを出版という形で社会に還元して



「経理部門の働き方改革のススメ」(中尾篤史・著/税務研究会出版局)

することが可能です」(中尾篤史本部長、以下同)と、受け入れ体制は万全だ。日本有数の規模を誇る辻・本郷税理士法人などの税理士法人や社会保険労務士法人なども連携して業務を行っている。

ここで具体的な導入事例を紹介しておこう。大手情報サービス会社の子会社であるA社の場合、業務の効率化はもちろんのこと、「経理業務フローの見直しを提案し、A社の経理スタッフを他の子会社の営業部門に異動させるなど、グループ企業内の最適な人材配置を促進しました」という効果を上げている。

一方、オーナー系不動産分譲会社のB社では、経理業務の改善を提案し、特定の社員に限定さ

いる。「経理部門の働き方改革のススメ」(中尾篤史著、税務研究会出版局)もその一冊である。

「最近、セミナー会社からの依頼で経理部門の業務効率化をテーマに全国で10回以上、講演しましたが、改めて多くの企業の経理担当者がさまざまな課題を抱えていることを実感しました。これまで1000社以上の現場を見て、効率化・標準化を図る方法や属人化から脱却する方法などを提案してきましたが、そのノウハウを公開することで経理部門で働く人たちのワークライフ・バランスの向上に貢献できれば幸いです」と。

アウトソーシング業界でいち早く情報セキュリティの国際規格「ISO27001(ISO

れていた業務の標準化、安定運用と決算の精度向上・早期化を実現した。

自社の経験から生まれた優れた提案力

事例のように、同社の業務改善提案が大きな効果をもたらしているが、そのバックボーンにあるのが自社で取り組んでいる「働き方改革」だ。

「もともと当社では、クライアントによって異なる業務の進め方や管理の仕方などを標準化するため、社員がそれぞれ自分の業務の改善に取り組んでしまし



中尾篤史
CSアカウンティング 専務取締役
事業本部 本部長
公認会計士・税理士



CSアカウンティングによる経理アウトソーシング導入例

業種	受託業務内容	導入の効果
大手情報サービス会社の子会社	<ul style="list-style-type: none"> ●月次決算 ●決算および税務報告 ●連結システム入力 ●IFRS対応 ●支払業務、販売管理業務 ●給与計算 ●クラウドによる会計ソフトレンタルサービス 	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ企業内の最適な人材配置戦略を可能にした ●経理業務フローの見直し、整備
大手旅客運送業の子会社	<ul style="list-style-type: none"> ●月次決算 ●決算および税務報告(連結納税) ●連結システム入力 ●支払業務 	<ul style="list-style-type: none"> ●グループ全体で経理部をスリム化し、コスト削減 ●経理業務フローの見直し、整備 ●会計と税務の業務連携による決算早期化
オーナー系不動産分譲会社	<ul style="list-style-type: none"> ●月次決算 ●決算および税務報告 ●支払業務 ●給与計算 ●クラウドによる会計ソフトレンタルサービス ●日常的な会計に関する相談業務 	<ul style="list-style-type: none"> ●経理業務の見直し提案、運用面のフォローによる業務フローの大幅な改善 ●特定の社員に属人化した業務が標準化され、安定運用が可能になった ●決算の精度向上と早期化の実現

問い合わせ先
CSアカウンティング株式会社
〒163-0631
東京都新宿区西新宿1-25-1
新宿センタービル31階
TEL 03-5908-3421(代表)
URL <https://www.cs-acctg.com/>
E-mail csa@cs-acctg.com